



5月2日(金)令和5年度卒業生の山下希咲さんを招いて、卒業生講話を実施しました。山下さんは、幼いころから航空関係の職業に就きたいという夢を持ち、高校卒業後は麻生外語観光&ブライダル専門学校エアライン科グランドハンドリングコースに進学しました。専門学校1年次に狭き門ながら、大手航空会社に就職内定し、本年10月から勤務予定です。

高校生活3年間から専門学校2年次の現在までの学びやさまざまな活動、就職内定獲得までの努力についてお話してもらいました。

感想

○1・2年生の評定はもう変えることはできないけど、最後のテストの評定はまだ上げることができるので、最後のテストを頑張って進路実現できるようにしたい。(E・Y)

○私も面接練習の際に、自分のいいところや、自己分析、他己分析を大事にして、自分を見つめ直さないといけないと思った。(K・M)

○自己分析や人からの見られ方などいろいろな面でもっと自分を見つめ、もっと自分を高めて山下さんのような人を目指したい。(T・Y)

○これまで卒業生のお話を何度か聞いてきて、やっぱりボランティアに参加することやいろいろな場面で前に出て行動することは本当に大事だと改めて感じた。(T・A)

○自分の生活習慣を見直して、夢の実現に向けて真剣に自分と向き合う必要があると感じた。山下さんが高校生のうちから自分のしたいことやすべきことを明確にされていたこともポイントだったと思うので、フォーサイトを活用して、頭の中を整理しながら生活していきたい。(M・N)

○検定は三冠王を取ることも大切だけど、その過程が一番大切だと知ったので、スケジュール帳をうまく使って計画を立てようと思う。(M・A)

●自分の学びたいことを見つけることの大切さに気付いた。(O・M)

●今私がSNSに費やしている時間を検定やそれ以外の部分に活かしていこうと思った。(O・M)

●今の自分はすごく甘えているということに改めて気づかされた。(T・A)

●(グランドハンドリングは)知らない職種だったので、もっと視野を広げてみようと思う。(M・M)

